



アミール・ツアルファティ

[2023年3月10日 ニュース速報]

<https://youtu.be/SGALB-3baMM>



シャロームさん、皆さん、アミール・ツアルファティです。エルサレムの山のふもとからライブです。私の後ろに見えるラトルンは、伝統によれば、イエスの隣で十字架につけられた良い方の犯罪人の出身地です。

非常に重要なアップデートです。テレグラムで私をフォローしていない方は、おそらく聞いていないと思いますが、非常に重要な合意が、ほんの数時間前に、北京でイランとサウジアラビアの間で調印されました。これは、大変なことです。そして、皆さんは、それについて聞く必要があります。これには非常に大きく、より深い意味があります。ですから、もう少し人が接続するのを待って、それから始めましょう。

繰り返しますが、テレグラムで私をフォローしていない人は、おそらく聞いたことがないと思いますが、たった今、北京で、イラン安全保障理事会の書記官アリ・シャムハニ氏が、サウジの外務大臣と合意に署名しました。これは、彼らが以前すでを持っていたものに基づいて、イランとサウジアラビアの二国間関係を再開する合意です。前回の合意後、サウジアラビアがシーア派の聖職者を処刑したため、彼らは大使館を閉鎖し、イランは激怒していました。では、なぜこれが、主にアメリカだけでなく、イスラエルにとっても、非常に大きな打撃となるのか？ 合意の一部は、両国が互いの主権を尊重するというものです。これはつまり、異なる全ての点でどこかに埋もれていると私は確信していますが、サウジアラビアは、自国の空域からのイランへのいかなる攻撃も許可しません。これにより、イスラエルがイランの核施設を攻撃する際に、アゼルバイジャンが、イスラエルが活動できる限られた選択肢の一つになります。2つ目は… なぜこれが、それほど大打撃なのか？ 2019年に、イランによるサウジアラビア最大の石油会社アラムコに対するイランのドローン攻撃があった後、米国の反応が非常に弱かったことから、サウジは次のことに気づいたのです。「イランは、全体だけでなく、彼ら自身にとっても、より大きく、より強く、より危険になってきている。そして、アメリカからの保証がなければ、彼らは、アメリカを同盟国として信頼することは出来ない。だから、彼らは実際に、どうにかしてイランと合意に達する必要がある。」そしてイランも、その合意を必要としています。イランは、サウジアラビアがイスラエルやアメリカと友好的になりすぎるのを止めたいのです。

また、皆さんにお伝えしたいのは、このレポートは、ウォール ストリート・ジャーナルが次のように報告してから、文字通り1日も経たないうちに届きました。「サウジアラビアは、次の2つの主要な条件でイスラエルとの和平を結ぶ用意がある。」ちなみにこれは、イスラエルとは何の関係もありません。面白いことに、彼らはイスラエルに何も要求していません。1つは、アメリカが、少なくとも何らかの形でサウジアラビアに NATO での地位を与え、サウジアラビアの安全を保証するという事です。NATO 加盟国としてではなく、イスラエルやカタール、ヨルダンと同じような地位です。しかし、もう一つは、サウジアラビアは、アメリカが民生用原子炉の建設を支援することを望んでいます。

さて、アメリカが抱えているもう一つの問題は、サウジアラビアとイランの間のこの合意を、中国が仲介していることです。中国が、今や仲介者となっています。国際的な仲介者です。中国は、ゆっくりゆっくりと米国の役割を担っていて、そして、それは現在、バイデン政権にとって最大の打撃の1つです。

また、バイデン政権は、サウジ政権が人権を侵害していると非難していて、その上、ムハンマド・ビン・サルマンや他の人々を彼らから遠ざけたことで、基本的に、サウジは、イランと中国の腕の中に飛び込むようになったのです。

さて聞いてください。間違いなく、聖書的に、サウジはイラン側ではなく、私たちの側にいるべきです。彼らは、イランや、エゼキエル戦争でのイスラエルへの攻撃を批判する側です。ただし、もう一つ理解しておくべき事は、イランとのこの合意は、基本的に核計画、および、NATO による安全保証、NATO 内での地位の保証のようなものに関して、サウジの要求に同意するよう、アメリカへの圧力を高めます。

皆さん、それは大変なことです。中国は現在、中東で非常に活発であることを証明しています。アメリカは、どういうわけか、少なくともバイデン政権は大部分で負けています。そしてイスラエルがイランを攻撃する機会の窓は、さらに小さく、イスラエルがイランを攻撃する方法は、現在制限されています。これらはすべて、非常に大きなニュースです。詳細については、テレグラムで私をフォローしてください。しかし、繰り返しますが中国の旗が現在、北京でイランとサウジアラビアの旗の間にあり、中国が、サウジとイランの二国間関係の回復を仲介しています。繰り返しますが、この合意の厄介な部分は、イランを攻撃したい場合、イスラエルはおそらく、サウジアラビア領空を使用することが出来ない点です。

進行中のこの展開および、他にも多くの出来事について、さらなる最新情報をお伝えしますので、まだの方は、テレグラムで私をフォローしてください。たくさんの方が起こっていて、私は、ビデオですべてを行うことはできません。ですから、テレグラムをダウンロードして、Amir Tsarfati を見つけて参加してく

ださい。320,000人以上のフォロワーいます。無料で、24時間体制のニュースが届きます。いいですね？
ありがとうございます。神の祝福がありますように。他に報告すべき新しいことがあれば、またお知らせします。神の祝福がありますように。

ビホールド・イスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.

